

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	志村さかした保育園
日時	令和7年3月7・17・25・27日

1. 活動テーマ

<テーマ>

4 歳児…体操教室（一年のまとめ～跳び箱、鉄棒～）

<テーマの設定理由>

・一年のまとめという事で、一年間頑張った跳び箱5段と鉄棒逆上がりに取り組む
・みんなで「おそうじごっこ」を楽しもう

2. 活動スケジュール

・ランニング ・柔軟体操
・跳び箱と鉄棒の練習 ・おそうじごっこ
・整理運動 ・整列 ・あいさつ

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・跳び箱 ・マット ・踏切り板 ・鉄棒 ・ほうきと円形のブロック

4. 探究活動の実践

<活動内容>

・ホールをランニングして体を温める
・二人組になり「なべなべそこぬけ」と「お寺の和尚さん」で腕を回したりする。その後柔軟体操に移行する
・跳び箱5段を一人ずつ跳び練習する。跳べない子どもに声を掛けたり補助しながら繰り返し跳ぶ。
・鉄棒逆上がり
・お掃除ゲーム自分の陣地（お家）にあるゴミ（円形のブロック）を相手の陣地（お家）に入れる
・終了時にゴミがたくさんあった方が負け
・整理運動で軽く体をほぐす
・整列し、2れるにまっすぐ並ぶ練習をする。詰めすぎず離れすぎない

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育士との関わり>



・跳び箱の5段を2回跳べたのをきっかけにやる気スイッチが入り繰り返し練習していた。1回目跳べた時は不思議そうな表情だった。2回目に跳べた時は、みんなから「とべたー!」と言われ、スキップしながらニコニコ顔で列まで戻ってきた。

・「先生、僕の頭さわってみて!」と言われ、触てみると汗で濡れていた。「汗出てるー」と言うと、「がんばったからだよ」と嬉しそうに言っていた。他の子も「ぼくの…」「私の頭もさわってみて」「頑張ったから汗出てるよ」と頑張ったことをアピールしていた。

5. 振り返り

<振り返りによって得た保育士の気づき>

・跳び箱を跳べる子が増えてきた。今日また一人跳べるようになった。最初は跳び箱に近づくことも嫌がっていたが、最近は興味が出てきていたので本児はとても嬉しかったと思う
・子どもが初めて跳べるようになった時の表情が良かった。「跳べたんだ」という不思議な気持ちから、「跳べた、やったー!」という表情に変わっていった。今後自信を持って跳べるようになると良いと思った。
・お掃除ゲームは、子ども達が本気で楽しんでいるという感じだった。「汗が出た」や「頑張ったからだよ」などという言葉が自然に出てきたことに成長を感じた。